

News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ

<https://akworship.com/>

Vol.85
SPRING
2022



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

愛を追い求めなさい

工藤篤子ワースhip・
ミニストリーズ 代表

工藤 篤子

愛を追い求めなさい。

(コリント人への第一の手紙 14 章 1 節)



私には7歳下の妹がいます。彼女は、生後一年も経たないときに事故で頭を強打し、知的障害になりました。その妹を一生懸命世話する母から、私は以前のように愛情が受けられなくなり、その欲求不満を埋めるために、物欲が生まれ、物を盗み、嘘をつくようになりました。また、さまざまな罪が私を支配するようになり、心の病になりました。

音大受験を目指していたある日、偶然聞いたラジオの福音放送で、メッセンジャーの先生が「神は生きておられます」と語るのを聞きました。そのひと言に何か一条の光を感じ、聖書を買って読むようになりました。

最初に衝撃を受けたのが、愛についての箇所でした。「愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず・・・」(Iコリント 13:4-5, 当時私が読んでいた新改訳初版)ここを読んだ時、これが神の愛の定義なら、私にはこの愛は全くない、ということが分かりました。そこで、私はこの愛が持てる人間になりたいと努力しました。しかし、何かがあると怒りが爆発するのをどうしても抑えることができませんでした。

それから10年が経ち、私はスペインに留学しました。そこでアメリカ人宣教師に出会い、「しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。」(ローマ 5:8, 新改訳初版)を示された時、神の御子が身代わりに十字

架で死んでくださるほど、神が私を愛してくださっていることを知り、イエス様を救い主として心にお迎えしました。

そしてあの時得ようと努力した愛—寛容、親切、ねたまない、自慢しない、高慢にならない、怒らない、人のした悪を思わない・・・これらのことは、イエス様を救い主として信じなければ受けることができないものだったのだということが分かるようになりました。ローマ人への手紙 5章 5 節には、「わたしたちに賜っている聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれている」(口語訳)とあります。神の愛は、信じて聖霊を受けた人に、はじめて注がれるものだからです。

しかしながら、イエス様を信じ聖霊が注がれた後も、私たちには肉の性質が根強く残り、聖霊を悲しませてしまうので、なかなかこの愛をあらわすことができません。ですから、パウロはエペソ人への手紙で、「神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、あがないの日のために、聖霊の証印を受けたのである。すべての無慈悲、憤り、怒り、騒ぎ、そしり、また、いっさいの悪意を捨て去りなさい。互に情深く、あわれみ深い者となり、神がキリストにあってあなたがたをゆるして下さったように、あなたがたも互にゆるし合いなさい。」(エペソ 4:30-32, 口語訳)と語りました。

ですから、私たちは、この愛を熱心に追い求めていこうではありませんか。そのために、互に励まし合いながら、肉の欲、肉の弱さ、肉の思いを絶えず十字架に付け、聖霊に満たされて、この身と霊をもって、神の愛をあらわす者としていただきましょう。

丘に立てる荒削りの



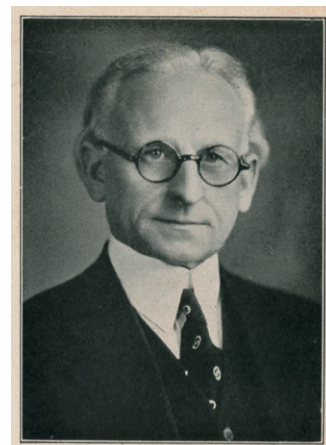
私は 1983 年にスペインに留学し、翌 84 年にアメリカ人宣教師ご夫妻を通してイエス・キリストを信じました。その3年後に宣教師夫妻の開拓伝道に同行し、ドイツのハンブルクに移住しました。ハンブルクでは、学生伝道によって少しずつ救われる若者が起こされて行き、1993 年に法人登録をして、正式に教会としての歩みを始めました。同年、私は伝道師に任命され、新たな立場で教会に仕えるようになりました。

ところがその4年後の1997年、突然、関節炎リュウマチになり、全身の関節が炎症を起こして、歩くことも、食事をするのもままならない状態になったのです。もちろん教会の奉仕もできません。リュウマチの痛みは骨のうずきを伴う辛いものでしたが、活動ができなくなった分、聖書をよく読むようになりました。そうすると、みことばによって、心の内側が鏡に映し出されるように見えてきたのです。その心は、体が病になったのと同じように病んでいました。それは、赦せない思い、恨み、傲慢、さげすみ、自己憐憫、私を傷つけた人への復讐の策略を頭の中で思い巡らすという心の罪でした。そして、それらの罪を一つ一つ「ごめんなさい、赦してください」と神様に謝罪する日々が続きました。

そんなある日、心の目に、十字架にかかったイエス様が見えてきました。全身血で真っ赤に染まったイエス様は、こうお語りになりました。「お前の罪は、わたしが流した血潮によってすべて赦された。十字架を負ってわたしに従いなさい」。その語りかけが心に響いた瞬間、私はひれ伏しました。すると、私の口から賛美が沸き上がってきたのです。

その後、「丘に立てる荒削りの」という賛美歌を日本の教会の礼拝で歌った時、これこそ、まさしく私の証しの歌だと思いました。今もこの歌を歌うと、十字架のイエス様にお出会いし、御声を聞いたあの時のことを、昨日のこのように鮮明に思い出します。

「丘に立てる荒削りの」The Old Rugged Cross (注) を作詞作曲したのは、ジョージ・ベナード George Bennard (1873-1958) というメソジスト教会の牧師です。彼は、オハイオ州のヤングスタウンという町の炭鉱夫の息子として生まれました。一家はその後、ルーカスという町に移り住みますが、ベナードが16歳の時、父が落盤事故で亡くなったため、母と4人の妹を養うために、学業を断念して働きました。その直



後に彼は救世軍の集会で回心し、24歳の時、最初の妻とともに救世軍の士官として奉仕しました。その誠実さと熱心さが認められて、メソジスト教会の牧師に任命され、ニューヨーク州、ミシガン州を広く旅しながら、巡回伝道師として献身的に働きました。

ある日、ミシガン州アルビオンの家に戻ったベナード師は、今まで経験したことのない激しい苦しみを味わいました。それは、彼にとって、パウロがピリピ人への手紙で語った、「キリストの死のさまとひとしくなる」という言葉を体験させるものでした。

すなわち、キリストとその復活の力とを知り、その苦難にあずかって、その死のさまとひとしくなり、な

工藤篤子 賛美CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWMホームページまたは事務局まで



主よ人の望みの喜びよ
定価 1,500円 (税込)

「主よ人の望みの喜びよ」「マタイ受難曲アリヤ」「メサイヤ・アリヤ」「キリストにはかえられません」「アメイジング・グレイス」「主の祈り」など、たましいの歌 12 曲。



よき力に守られて
定価 2,500円 (税込)

ボンヘッファーの「よき力に守られて」を中心に、「あなたに」「神の恵み」「詩篇 23 篇」「ああ感謝せん」など 14 曲。



ほんとうの願い
定価 3,000円 (税込)

リュート奏者、今村泰典氏の賛美曲、バッハ、カステッロ、シュッツの作品、「キリストには代えられません」「いつくしみ深き」など 22 曲。



神だけが Dios tan solo Dios
定価 2,500円 (税込)

「安けさは川のごとく」「赤とんぼ」「荒城の月」「黄金のエルサレム」「私を平和の道具としてください」などライブ録音 12 曲。



カンシオン Canción
定価 2,500円 (税込)

「きみは愛されるため生まれました」「とこしえに真実なお方」「救い主イエスと」「なんて美しい都」「ゴスペル」などライブ録音 14 曲。



Come To Me
定価 3,000円 (税込)

「鹿のように」「安けさは川のごとく」「Via Dolorosa」「輝く日を仰ぐとき」「カドシュ」「いちわのすずめ」「アメイジング・グレイス」など 18 曲。



讃美 Adorar
定価 1,500円 (税込)

中国語、台湾語賛美を中心とした「鹿のように」「丘に立てる荒削りの」「主は今生きておられる」「耶和華祝福満満」「主よ人の望みの喜びよ」「鳥のうた」など 12 曲。





んとかして死人のうちからの復活に達したいのである。(ピリピ 3:10-11)

彼は何日もみことばを研究し、祈り、黙想し、ついに確信を得ることができました。その時のことを、こう語っています。「ヨハネ 3 章 16 節が、あたかも印刷されたページから抜け出て、贖いの意味を悟らせ、言い表すのを見るかのように、私は十字架のキリストを見た。贖いの真理について熟考すればするほど、私の確信は強くなった。十字架は単なる宗教的なシンボルではない。それは福音の神髄そのものなのだ」。その時に靈感が湧いてきて、The Old Rugged Cross (古き荒削りの十字架) という賛美歌を書き始めました。まず曲を書きましたが、歌詞が思うように書けませんでした。そこで熟考に熟考、推敲に推敲を重ね、次第にいくつかの歌詞が生み出されていきました。完成した賛美歌は、まずミシガン州ポカゴンの特別集会で紹介されました。それからシカゴの伝道協会で歌われ、その後は、瞬く間に米国中に広まっていきました。



丘に立てる荒削りの

George Bennard, 中田羽後訳

1. 丘に立てる 荒削りの 十字架にかかりて
救い主は 人のために 捨てませり命を
十字架にイエス君 われを贖い給う
十字架の悩みは わが罪のためなり

2. 世人笑い 嘲るとも 十字架は慕わし
小羊イエス 神の御子が つけられし木なれば
十字架にイエス君 われを贖い給う
十字架の悩みは わが罪のためなり
3. 朱に染みし 荒削りの 十字架は麗し
赦し与え きよくするは ただ主の血あるのみ
十字架にイエス君 われを贖い給う
十字架の悩みは わが罪のためなり
4. 責めも恥も 辛くあらし 十字架に代わりて
たまの冠 受くるときを 日々待てるわが身は
十字架にイエス君 われを贖い給う
十字架の悩みは わが罪のためなり

© 中田羽後 (教文館)



十字架の歌ほど私たちの心を打つものはありません。私たちを変えるもの、それは、十字架のイエス様にお出会いすることだと思います。大切なのは、一度きりの出会いで満足するのではなく、毎日お出会いすることです。毎日みことばと祈りと悔い改めをもって、十字架を見上げ、主がそこで何をしてくださったか、また、私たちが神の子と呼ばれるために、御子の贖いを通して、父なる神様がどんなに大きな愛を与えてくださったかを、深く理解して行くことだと思います。そうやって、御霊にあって溢れる感謝と賛美を主にささげるなら、そこに神がご臨在くださり、私たちは三位一体の神との交わりの中に入れられるのです。ですから、天の御国に至るまで、私たちは十字架の歌を歌いつつ、イエス・キリストという垂れ幕、イエス・キリストという門を通して、今日も父なる神様の御前に出させていただこうではありませんか。

(注) The Old Rugged Cross は、2つの日本語訳があります。一つは、山崎鷲夫訳の「丘のうえに十字架たつ」(讃美歌第二篇 182 番)、もう一つは、中田羽後訳の「丘に立てる荒削りの十字架」(聖歌 402 番、教会福音讃美歌 118 番)です。どちらの訳も素晴らしいですが、特に中田羽後師の訳は、原詩を超えて、さらに深く十字架を語っているように思います。

賛美セミナーDVD CDも好評発売中



賛美セミナー II
DVD 2 枚組

2015年11月7日大阪セミナー録画
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 詩篇から学ぶ賛美
2. 賛美のいけにえ・キリストの賛美
3. ロックの起源・歴史とその影響
4. いろいろなりズムとことばに即した賛美実演(野田常喜)



賛美セミナー I
DVD 2 枚組

2013年11月4日大阪セミナー録画
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)



賛美セミナー I
CD 4 枚組

2013年11月9日東京セミナー録画
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 賛美とは
2. 詩篇 51, 50 (悔い改めを通してささげる賛美)
3. ビート音楽の影響
4. 音楽と聖書

※ 内容は DVD CD 共に同じです。

お知らせ

「賛美セミナー」開催をご希望、あるいはご検討いただける教会・団体がございましたら、お気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。

賛美セミナー II と賛美セミナー I のアイテムを併せてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。

4月 Apr.

9日(土) 14:00~ **ブレイスター・フェスティバル**
芦屋キリスト教協議会 (CCA) 主催
会場：芦屋福音教会

5月 May

24日(火) 10:00~ **高松レディス・ランチョン** (香川県 高松市)
会場：高松国際ホテル

9月 Sept.

27日(火) 14:30~ **NPO法人「のぞみの家」主催コンサート**
会場：豊中アクアホール

10月 Oct.

30日(日) 15:00~ **宝塚栄光教会 チャペル・コンサート**

11月 Nov.

3日(木) ~ **ロサンジェルス 中華教会**

※上記の予定以外に、定期的に賛美レッスン(個人、グループ)を行っています。
ご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

2021年 会計報告

感謝と共に
ご報告いたします。



収入		支出	
2020年より繰越	1,231,578	工藤篤子師 生活費	1,980,000
献金	3,897,135	工藤篤子師 研究費・活動費	780,000
ニュースレター協賛広告費	180,000	ニュースレター発行・発送費	375,399
利息等	7	事務費	162,044
		スタッフ人件費・交通費	324,610
		事務局水光熱費・修繕積立金	327,179
		振込手数料	23,889
		対外献金	125,000
		2022年への繰越	1,210,599
収入合計	5,308,720	支出合計	5,308,720

愛する皆さま

主の御名をほめたたえます。

皆さまのお祈りとご支援に心から感謝いたします。

この手紙を書いている3月上旬、ロシア軍のウクライナへの侵攻はやむことなく、市民の苦しみは増大し、難民が急増しています。

また、戦争と戦争のうわさを聞くであろう。注意していなさい、あわててはいけな。それは起らねばならないが、まだ終りではない。民は民に、国は国に敵対して立ち上がるであろう。またあちこちに、ききんが起り、また地震があるであろう。しかし、すべてこれらは産みの苦しみの初めである。(マタイ 24:6-8)

この聖書箇所は、こう続きます。

そのとき人々は、あなたがたを苦しみにあわせ、また殺すであろう。またあなたがたは、わたしの名のゆえにすべての民に憎まれるであろう。そのとき、多くの人がつまずき、また互に裏切り、憎み合うであろう。

また多くのにせ預言者が起って、多くの人を惑わすであろう。また不法がはびこるので、多くの人の愛が冷えるであろう。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。(24:9-13)

私たちは、苦しんでいる人々のために、自分のこととしてとりなし祈り、助けの手を差し伸べるとともに、いつか自分たちの身にも何が起ころうとも驚きあやむことなく、しっかりと信仰に立てるように、忍耐を学んでいかなければならない時であると思っています。

神の御旨を行って約束のものを受けるため、あなたがたに必要なのは、忍耐である。(ヘブル 10:36)

4月9日、芦屋キリスト教協議会主催による、ブレイスター・フェスティバル(コンサート)を予定しています。YouTubeでも配信される予定ですので、主が伝道のためにも用いてくださいますようお願いください。

皆さまに、主の守りと恵みが豊かにありますように。

工藤篤子



工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ 事務局

Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金とご奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様のこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

事務局

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町5丁5番9号
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ」

銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)

普通預金0133752 「工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ」

※三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。また、事務局にご連絡いただけますなら感謝です。



メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。

メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。



Website URL

https://akworship.com/

※URLが変わりました。ブックマークの変更をお願いします。